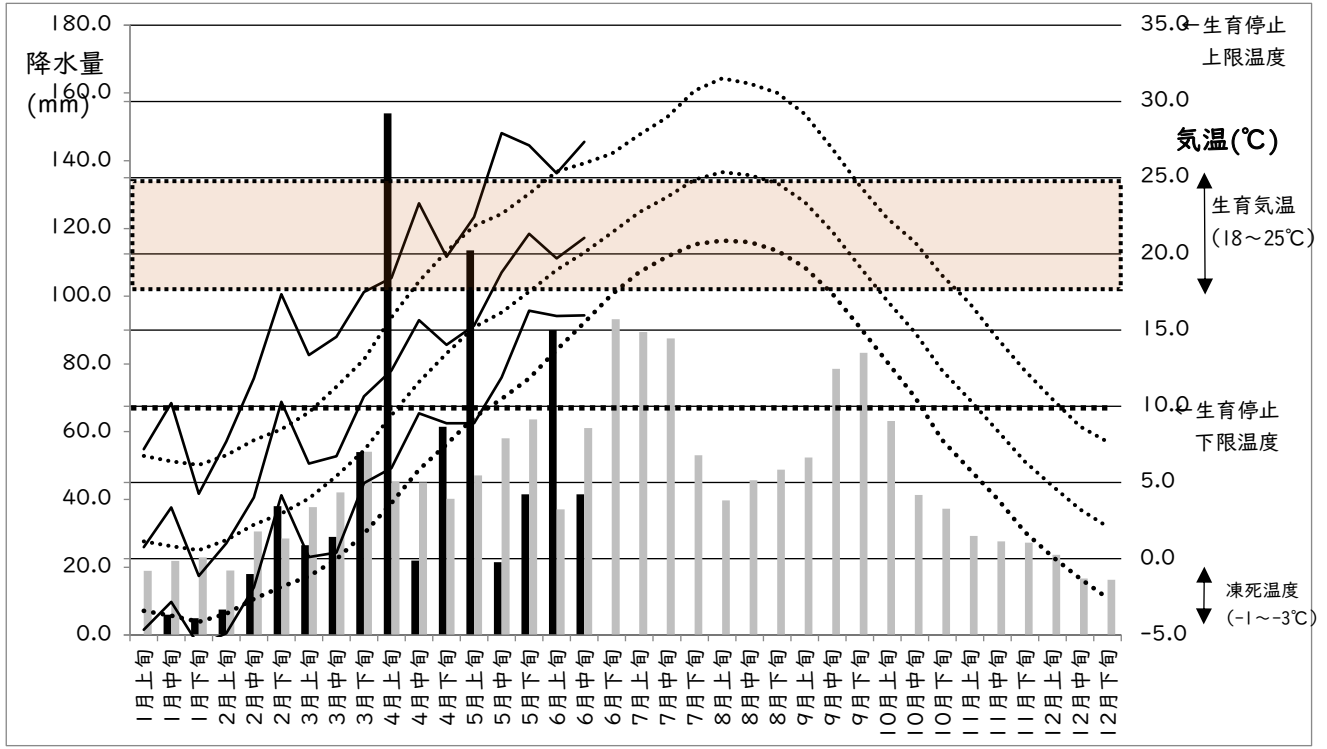


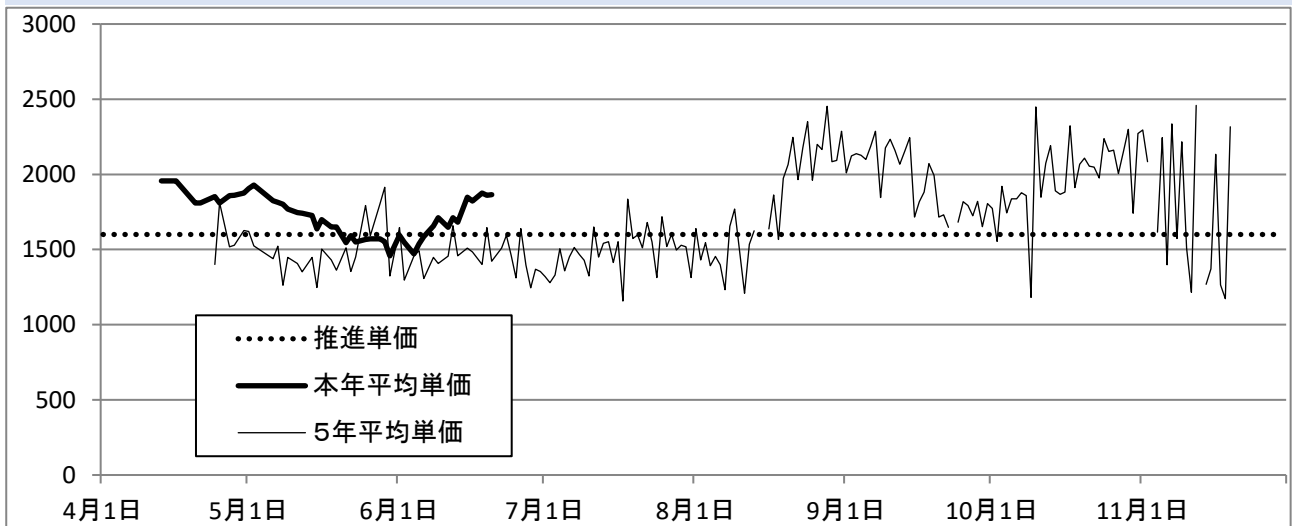
# 月刊きゅうり NEWS

## ～環境モニタリングデータ活用編～

### 1 気温の推移 (飯田測候所2026年1月1日～12月31日) ときゅうりの生育温度



### 2 単価の推移(5kg 単価: 中京市場の高値、中値、底値の単純平均) 推進単価: 本県野菜基本計画の推進単価



### 3 関東甲信地方の向こう1か月の予報(R8年6月18日気象庁発表 6月20日から7月19日までの見通し)

予報のポイント: 期間のはじめは冷涼な空気が流れ込みやすく、**気温がかなり低くなる**見込みです。  
**向こう1か月の気温は平年並か低い**でしょう。  
 期間のはじめを中心に低気圧や前線の影響を受けやすいため、**向こう1か月の降水量は平年並か多い**でしょう。  
**平年と同様に曇りや雨の日が多い**でしょう。

・※ **東海地方** ほぼ同様の予報です。

## 4 栽培管理・病虫害防除について

## ◎ 「夏秋きゅうり新規栽培者向け資料」について

毎月の管理作業のポイントをまとめた資料を作成し、支援センターホームページに掲載していますので、ご覧ください。



## ◎ 「キュウリ病虫害図鑑」について

病虫害を速やかに判断し、的確な防除対策を講じられる一助として、電子版の「キュウリ病虫害図鑑」を掲載していますので、ご活用ください。



## 5 今月のトピックス

## ◎ 夏秋きゅうり優良生産者の事例調査を実施しています

本年度、JAみなみ信州及び同野菜部会きゅうり専門部と連携し、南信州地域の夏秋きゅうり生産者のほ場へ、環境モニタリング装置を設置し、ハウス内環境（温湿度、CO<sub>2</sub>、土壌水分、日射量等）のモニタリングや栽培技術の事例収集を行っています。

また、モニタリングデータを栽培管理に活用するための現地研修会や情報交換会を開催します。きゅうりのデータ活用に興味のある方、具体的な取り組み内容等について知りたい方は、お気軽に当支援センターまでお問い合わせください。



「アルスブラウト」  
メーカーHP

## ◎ 環境モニタリング装置を設置したほ場の様子（モニタリング装置設置時に撮影）

①飯田市山本(標高 635m)	②高森町吉田(標高 690m)	③高森町山吹(標高 450m)
		

品種:TCU093(台木: )  
株間:70cm  
定植:4月26日

品種:ニーナ(台木:RK3)  
株間:70cm  
定植:4月21日

品種:Vシュート(台木:黒竜)  
株間:80cm  
定植:5月27日(定植前に撮影)

## ◎ 今後の研修会の予定について

## 【きゅうりモニタリングデータ活用現地研修会】

## 1 日時・場所

- (1) 令和8年7月14日(火) 10:00~11:30・高森町山吹(株)市田柿本舗ぷらう ほ場
- (2) 令和7年8月24日(月) 10:00~11:30・飯田市山本 濱島さん ほ場
- (3) 令和7年9月24日(木) 10:00~11:30・高森町吉田 木下さん ほ場

## 2 開催内容

- (1) 環境モニタリングシステムの導入と基本操作について
- (2) データの分析と活用方法について
- (3) データに基づく栽培管理の改善について
- (4) 意見交換

※ 各研修会のご案内は別途させていただきます。

発行: 南信州農業農村支援センター

技術経営普及課(飯田市追手町2丁目678)

阿南支所(阿南町東条58番地1)

Eメール: minami-aec@pref.nagano.lg.jp

電話: 0265-53-0437 ファクシミリ: 0265-53-1629

電話: 0260-22-3199 ファクシミリ: 0260-22-2606